

学部通信第4号

文責：平山 正敏

7月20日（木）の午後に、第1学期の終業式が行われました。

終業式の前に行われた表彰伝達式では、1学期に生徒が頑張った取組の成果が、全児童生徒の前で披露されました。生徒たちは、おおむら陸上カーニバル大会や長崎県障害者スポーツ大会などの陸上競技大会に出場し多くの入賞を果たしたり、家庭科食物調理検定などに挑戦し、合格することができました。全員の前で表彰を受けることで、今後の取組の励みにしてもらいたいと思います。

終業式では、校長先生が、1学期の間に「強い心が育っているな」と感じられた児童生徒の具体的な姿を挙げられ、校訓の一つである「強い心」を今後ももつことや夏休みに気を付けること（早寝・早起き・朝ご飯の励行、計画的に宿題を行うこと、自分の命は自分で守ることなど）のお話をされました。生徒たちは、真剣な表情で話を聞いていました。

最後には、各学級でロングホームルームが行われ、1学期の振り返りを行ったり配付物等を受け取ったりして、帰宅しました。高等部は、夏休み中も部活動や職場実習、補習などが行われ、大変忙しい日々ですが、充実した夏休みを過ごし、2学期につなげてほしいと思います。

